

# 「週刊新潮」

2019年5月2・9日GW特大号(2019年4月24日発売)に掲載されました。

地域社会に貢献する  
**成長会社 2019**

トップインタビュー

**ヘルス&ウェルネスパートナーズ株式会社**

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場3-2-14-204 TEL. 03-6279-1058  
<https://hwpartners.co.jp/>

## ナリネ菌の由来

1953年、アルメニア共和国科学アカデミー微生物研究所のエルゼンキヤン博士が、耐酸性・抗菌力に優れた乳酸菌「ラクトバチルス・アシドフィルスEr-2strain 317/402」を発見し、重い腸炎に罹り命の危険が迫った孫娘のナリネにこの乳酸菌を与えたところ、回復したことから、通称「ナリネ菌」と呼ばれている。現在、ロシア科学アカデミー食品研究所において、優れた健康補助食品として推薦を受けるなどヨーロッパ諸国で広く認められている。



「人生100年時代の健康長寿は切実な願いです。増え続ける医療費を抑制しながら自分の健康を守るには、セルフケアの考え方も必要になってきます。当社は、アルメニアの宝」といわれる『ナリネ菌』の普及により、健康づくりを通して社会貢献をしようと2018年3月に設立しました」とヘルス&ウェルネスパートナーズ(株)の綿貫雅一代表は『ナリネ菌』の魅力を次のように語る。

# ヘルス&ウェルネスパートナーズ株式会社

# 安全性と機能性に優れた乳酸菌で腸から日本人の健康長寿に貢献する



代表取締役  
綿貫雅一  
(わたぬぎ・まさかず)

「インターフェロンの産生誘発やピロリ菌の抑制作用など、様々な研究成果が報告されています。実際に旧ソ連の宇宙飛行士や、チェルノブイリ原発事故の被爆者、五輪選手などの健康管理に寄与し、旧ソ連崩壊などの激動の時代にあっても価値が損なわることなく欧米諸国に広まるほどエビデンスが確立されています」

ナリネ菌は1953年に発見されて以来、幅広い年代の多くの人々に親しまれる健康食品として70年近く欧米をはじめ世界10数か国に輸出され、累計700万個の販売実績を誇っている。

他にも『ナリネ菌』は、酸性の環境に強く、抗菌作用も優れていることが特長としてあげられる。

ビフィズス菌やラクト菌は酸性の環境に弱いのが、『ナリネ菌』は胃酸に対して耐久性があり、大腸で増殖するという他の乳酸菌に例えない特徴がある。更に抗菌作用では、ビフィズス菌と比べて抗菌力を示す。

また腸の健康を保つには、100兆から1000兆個もいると言われる腸内細菌のバランスを整えることが重要であり、これが崩れることで様々な体調不良につながるが、『ナリネ菌』はここでも、善玉菌の再生と増殖を助け、悪玉菌の増殖を抑えることによって大きな役割を果たしている。

「製品はアルメニア共和国のビタウェイ社が製造しており、日本では当社が健康食品として販売しています。私たちはこうした本物の健康食品の普及に努めます」  
今後は他社とも提携し、新しい製品開発も行い、アジアや北米への展開も視野に入れている。

### Profile Data

[問い合わせ先]

ヘルス&ウェルネス  
パートナーズ株式会社

所在地 東京都新宿区

高田馬場3-2-14-204

電話 03-6279-1058

設立 2018年3月

資本金 500万円

事業内容 健康食品製造・販売、  
国際医療業務支援等

<https://hwpartners.co.jp/>



■原材料メーカー  
Vitaway社及びGP Trade社  
新規技術による「ナリネ菌」の製造が評価され、アルメニア共和国商工会議所からマーキュリー賞を受賞。



■NARINE+5

### 5種類の善玉菌をプラス

ナリネ菌と相性の良い5種類の善玉菌(ビフィズス菌・ブルガリア菌・サーモフィラス菌・ラムノサス菌・サラバリウス菌)をプラスし、腸内環境をサポート。



■FRUITS MAX kids

### 子供の成長に欠かせない ビタミンCをプラス

ナリネ菌に加えて、ビタミン・ミネラルなど毎日の健康を支える栄養素を凝縮した21種類の果物とビタミンCを配合。